

## 小規模多機能居宅介護施設 想

## 運営推進会議等開催報告書

開催日時 令和 8年 1月 28日(水) 14時00分~14時30分	
参加者	議題
利用者 0名	1. 11月利用者状況報告・活動及び行事報告
利用者家族 1名	2. 12月利用者状況報告・活動及び行事報告
地域住民の代表者 0名	3. 運営指導について
市職員 1名	4. 拘束について
地域包括支援センター職員 1名	
薬剤師(みゆきファーマシー) 1名	
事業所 3名	
会議録	
令和7年 11月分	
登録者数…21名 (男性5名・女性16名)	
介護度平均及び介護度別利用者数は別紙参照	
【利用者状況】	
介護度2女性 11/12 陶生病院退院(退院後区分変更申請)	
要介護4女性 11/22 ご逝去	
【活動状況】	
午前中は、利用者様の状態や興味に応じた個別レクリエーション(キャップパズル、季節の塗り絵、脳トレ等)を実施し、認知機能の維持や意欲向上を意識した支援を行いました。	
午後は、壁面制作やトランプ、歌謡体操などの全体レクリエーションを実施し、交流の促進と生活意欲の向上につながる活動を行いました。	
11月11日 おやつレク「カステラ」	

おやつレクリエーションとして、たこ焼き機を使用しベビーカステラ作りを行いました。利用者様は竹串を使って上手に生地をひっくり返され、調理工程にも積極的に参加されていました。たこ焼き機を囲みながらの活動となり、「皆で食べるとおいしい」「またみんなで作りたい」といった声が聞かれ、交流の促進や楽しみのある時間の提供につながりました。

令和7年 12月分

登録者数・・・21名（男性6名・女性15名）

介護度平均及び介護度別利用者数は別紙参照

#### 【利用者状況】

要介護2女性 12/30 陶生病院入院

要介護4男性 12/22 利用開始

要介護5男性 12/2 ご逝去 要介護4女性 12/29 ご逝去

#### 【活動状況】

午前中は、利用者様一人ひとりの興味や体調に合わせて、キャップパズルや季節の塗り絵、脳トレなどの個別レクリエーションを行いました。職員と会話を交えながら取り組まれ、笑顔や意欲的な様子が多く見られました。

午後は、壁面制作やトランプ、歌謡体操などの全体レクリエーションを実施し、利用者様同士が関わりながら楽しく参加されていました。活動を通して、自然な交流が生まれ、明るく和やかな雰囲気の中で過ごしていただきました。

どんぐり散歩として、瀬戸市民公園までおやつを持って散歩に出かけました。季節の自然を感じながら、利用者様はどんぐり拾いを楽しんでおられました。普段はシルバーカーを使用されている利用者様も、意欲的に参加され、笑顔でどんぐりを拾われる姿が印象的でした。職員はそばで見守りながら、安全に配慮しつつ、穏やかな雰囲気の中で外出活動を行うことができました。

12月19日 おやつレク「お好み焼き」

お好み焼きレクリエーションを実施し、鉄板を囲みながら焼けたものから順番に召し上がっていただきました。利用者様からは「熱々のものが食べられてうれしい」「またやってほしい」といった声が聞かれ、笑顔や会話が多く見られました。出来立てを皆で囲むことで、食の楽しみや交流を感じていただける時間となりました。

### 身体拘束に関する報告（事例）

要介護4、94歳、男性。

2025年11月11日、有料老人ホーム居室内にて転倒し、右大腿骨頸部骨折と診断されました。入院は行わず、施設内で温存治療を行う方針となりました。

認知機能の低下があり、骨折により安静が必要な状況であるにもかかわらず、トイレに行こうとして離床を繰り返し、オムツを外してしまう行為が見られました。その結果、身体およびベッド上の汚染が頻回に生じ、更衣や体位交換時には強い疼痛の訴えがあり、介助が困難な状況でした。

安全確保および治療継続のため、やむを得ず「つなぎ服」の使用を開始しました。

その後、安静保持が困難であったため、日中は車いすへ移乗し、職員の見守りのもとで過ごしていただく対応へ変更しました。これにより日中の拘束は不要となり、夜間のみをつなぎ服使用へと縮小しました。

その後、体調および身体状態の悪化により、つなぎ服の使用は解除しています。